

請願

採択されました

子ども・子育て新システムについての請願

請願者 十和田地区保育研究会 会長 太田功一
紹介議員 堰野端展雄・江渡信貴

- ①子ども・子育て新システムについては、財源的な見通しが立たない中での移行は困難であり、今年度中の法案提出との方針を撤回すること。
 - ②保育制度の見直しに当たっては、保護者、保育現場等の意見を十分尊重し、慎重に検討すること。
 - ③来年度予算については、「安心子ども基金」の復活等、保育の充実に向けた地方の創意工夫が生かされる予算編成を検討すること。
- 以上3点について、国及び関係機関に対し意見書を提出していただきたい。

所得税法第56条の廃止を求める請願

請願者 上十三民主商工会 婦人部 部長 貝塚幸子
紹介議員 舛甚英文・畑山親弘・杉山道夫

所得税法第56条（事業から対価を受ける親族がある場合の必要経費の特例）を早期に廃止するよう国及び関係機関に意見書を提出していただきたい。

TPPへの参加を反対する請願

請願者 食と農を守る青森の会 神田健策
紹介議員 舛甚英文・小村初彦

「TPPへの参加に向けた関係各国との協議に入る」とした方針を撤回し、TPP参加に向けた協議の中止を求める意見書を政府及び関係機関に提出していただきたい。

継続審査となりました

公的年金の改悪に反対する請願

請願者 全日本年金者組合上十三支部 執行委員長 飛内十四雄
紹介議員 田中重光・野月一正

- ①10年前の措置をあたかも借金でもあるかのように見立てるのは不当であり、消滅時効に相当する措置をとるべきです。
 - ②特例措置分は2004年の法改正において、物価が上昇する状況の中で解消することとしており、この約束にも反します。
 - ③高齢者の生活実態を全く無視した暴挙です。この削減を行えば、消費はさらに冷え込みます。
 - ④年金のほとんどが地域で消費されることを考えれば、地域経済を縮小することになります。
- 以上4点について、国及び関係機関に対し意見書を提出していただきたい。

取り下げが承認されました

免税軽油制度の継続に関する請願

請願者 東北索道協会青森地区部会 会長 柳谷章二
紹介議員 堰野端展雄

軽油取引税の課税免除措置は、県下索道事業者が使うスキーコース整備のためのグレンデ整備車や人工降雪機に使う軽油も免税対象となっています。スキー場の経営維持のため、当該措置の継続を求める意見書を国及び関係機関に提出していただきたい。

意見書

次の意見書を国及び関係省庁に提出しました。

- ◇ 子ども・子育て新システムの撤回を求める意見書
- ◇ 所得税法第56条の廃止を求める意見書
- ◇ TPPへの参加を反対する意見書
- ◇ 地方財政の充実・強化を求める意見書

「こころの健康を守り推進する基本法（仮称）」の制定を求める請願

請願者 フリースクール青い森 理事長 下山洋雄
紹介議員 小村初彦・堰野端展雄・江渡信貴

「こころの健康を守り推進する基本法（仮称）」の制定を求める意見書を国会及び政府関係行政機関に提出していただきたい。

議会を傍聴しませんか

平成24年第2回定例会（本会議）の延べ傍聴人数は51人

傍聴される方は、傍聴者入口にて受付し、傍聴券の交付を受けてください。

なお、傍聴者の定員は45名で先着順となりますので、あらかじめご了承ください。

第3回定例会の開催予定です。

- 8月29日(水) 本会議(開会)
- 9月11日(火)・12日(水)・13日(木) 一般質問
- 9月18日(火)・19日(水)・21日(金) 決算審査特別委員会
- 9月25日(火) 本会議(閉会)

※ 日程は変更になる場合があります。
詳しくは下記連絡先までお問い合わせください。

委員 野月一博
委員 畑山親弘
委員 赤石継美
委員 今泉勝博
委員 堰野端展雄
委員 小村初彦
委員 江渡信貴
副委員長 桜田博幸
委員長 田中重光

議会だより編集委員会

（文責 赤石継美）

◆平成の大合併から、早七年前が経とうとしていますが、平成十七年一月一日に十三地域を中心都市として「感動・創造都市」を将来都市像に掲げ、田十和田市と旧和湖町が合併しました。当初七万人を目前にして、人口は減少に転じ、市議会議員定数も削減されました。開かれた議会を目指すとした議会改革の取り組みは、一歩一歩ではありませんが、着実に進められています。これからも目に見える議会活動・議員活動を心がけ取り組んでまいりますので、よろしくお願いたします。

編集後記